

合同全校朝会集会 20230424

いまみや小中一貫校として、今日が2023年度第1回の合同全校朝会・集会となりました。いまみや小中一貫校の大きな特長の一つに小学生と中学生が同時に参加する小中合同行事があります。この合同全校朝会集会もその1つです。これからは毎月1回こうして開いていきたいと思います。

中学生は小学生の見本となれるよう、小学生は中学生に迷惑をかけぬよう、それぞれしっかり校長先生のお話を聞いてください。

みなさんはプロ車いすテニス選手の小田 凱人（おだ ときと）さんという人を知っていますか？

まだ16歳で世界ランキング2位の車いすプロテニス選手です。車いすテニス選手といえば先日引退し、国民栄誉賞を贈られた国枝 慎吾（くにえだ しんご）選手が有名ですが、小田選手はそれを受け継ぐ選手としてとても有名な若手選手です。

小田選手は小学校3年生のときに骨肉腫（こつにくしゅ）という病気にかかり、左足の自由をなくしました。しかし、それにめげることなく、そこから車いすテニスを始め、世界ランキング2位まで昇りつめました。16歳の若さを考えれば今後世界大会やパラリンピックでの金メダルが大いに期待されます。そんな彼がインタビューで次のように語っています。自分の強みは何だと思っていますか？と聞かれ、

「人生に何を賭けるか、を早い時点で見つけたことです。何か一つのものに集中すれば、そのほかの面で犠牲にすることも多いですけど、その分、トップに近づく。今、テニスをやめれば僕には何も残らない、何よりも楽しいと心底思えるテニスに出会えたことがしあわせです」

16歳といえば中学生とほぼ同じ年齢です。そんな若い時に人生を賭けるほどの好きなものに出会えた彼をとてもうらやましく思いますし、強くも感じます。

校長先生は常日頃皆さんに「好きなことや夢を探し続けてください、そして見つければそれをやり続けてください！」とお願いしています。まさに小田選手はそれを体現した選手だといえます。

何事も若すぎるということはありません。好きなことはそんな簡単に向こうからやっては来ません。常に自分から探し続けてください。

以上で校長先生のお話を終わります。